

(6) 矢吹町の交通のうつりかわり

- ・ 400年前—奥州街道おうしゅうかいどうが整備せいびされた。
水戸街道みづのかいどうができた。(矢吹—中畑新田—中畑)
- ・ 100年前—東北本線かいづらが開通、白河・矢吹駅やぶきができた。
- ・ 80年前—自転車がふつうの乗り物となった。
- ・ 50年前—矢吹やぶき～上小屋かみごやの間をタクシーが通った。
- ・ 40年前—県南バス（定期バス）が開通した。
(矢吹—原町・矢吹—神田—石川)
- ・ 30年前—東北本線が電化された。
- ・ 20年前—東北自動車道、白河～郡山間しらかは～ぐんやまが通る。
(矢吹インターチェンジが開通した。)
- ・ 15年前—広域営農団地農道こういきえいのうだんちのうどうが完成した。
- ・ 10年前—東北新幹線、大宮おおみや～盛岡もりおか間が通る。
- ・ 5年前—福島空港ができる。
- ・ 今—国際線となる。(1999年)



矢吹インターチェンジ